

# 第2期 土浦ブランド認定式

と き 平成30年8月17日（金）10:00～  
ところ 土浦市役所 301・302会議室



MADE IN  
**TSUCHIURA**  
育てる力 水と土の力 土浦

土浦ブランドアッププロジェクト推進協議会



## 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 認 定 証 交 付

4 審 査 講 評

5 土 浦 ブ ラ ン ド マ ー ク 紹 介

6 閉 会

～ 記 念 撮 影 ～

目 次

1 土浦ブランド認定品	
(1) 分類①	1
(2) 分類②	1
(3) 分類③	1
2 土浦ブランド審査講評	2
3 土浦ブランドマーク	3
4 土浦ブランドアッププロジェクト推進協議会名簿	4

# 1 土浦ブランド認定品

## (1) 分類①

品名	所在（土浦市）	団体名	代表者名	認定番号
グラジオラス	田中1-1-4	土浦農業協同組合	池田 正	2018-2-①-1

## (2) 分類②

品名	所在（土浦市）	団体名	代表者名	認定番号
果樹アイスクリーム	板谷1-529	いきいきフレッシュ組合	小林 幸夫	2018-2-②-1
レストラン中台の 「土浦レンコン福神漬」	桜町2-12-3	レストラン中台	中台 義浩	2018-2-②-2

## (3) 分類③

品名	所在（土浦市）	団体名	代表者名	認定番号
レンコンどら焼き	東真鍋町10-4	(株)久月総本舗	横山 和裕	2018-2-③-1
小野の里の山田錦 大吟醸	田中1-7-15	(株)土浦鈴木屋	鈴木 恵一	2018-2-③-2
福来軒のツェッペリ ンカレーコロッケ	中央1-12-23	(有)福来軒	藤澤 一志	2018-2-③-3
れんこん最中	川口1-5-8	創作和菓子すぎやま	杉山 建一	2018-2-③-4
つちうらブレンド × つちうらネル	下高津1-21-50	ニコニコ珈琲	松本 正	2018-2-③-5

## 2 第2期土浦ブランド審査講評

第2期となる土浦ブランドの募集を平成30年6月15日(金)から6月29日(金)まで行なったところ、10点の応募がございました。

審査は7月12日(木)に土浦市役所庁舎男女共同参画研修室において、土浦ブランド認定評価基準に基づき、慎重かつ厳正に実施いたしました。その結果、土浦ブランドとして8点を選考いたしました。

審査の内容と内訳は以下のとおりです。

まず、主分類といたしまして『土浦の恵みが人を結び、まちの賑わいが土浦を豊かにする。』に該当するかを評価いたしました。

視点といたしましては、「土浦で生み出され、市民に受け入れられ、また、市外の人々を呼び込むことに役立っていけるもの。」であることです。

これに該当するものについて、分類ごとの評価を進めました。

分類①につきましては、『「水と土」が育む、豊かな土浦の恵みをみんなで食べる、愛でる。』に該当するかを評価いたしました。

視点といたしましては、「土浦市で生産される農林水産物及び加工品で、こだわりの作り方や自慢できる品質のもの。」であることです。

・J A土浦のグラジオラスを選考いたしました。

分類②につきましては、『つくり手も、集まってきた人もともによるこび笑顔になる。』に該当するかを評価いたしました。

視点といたしましては、「土浦市産の農林水産物を使った料理や加工品等をみんなで食べて笑顔になることができるもの。」であることです。

・いきいきフレッシュ組合の果樹アイスクリーム レストラン中台の「土浦レンコン福神漬」 以上2点を選考いたしました。

分類③につきましては、『土浦の魅力が多くの人に知られ、愛されていくことで、また新しいものが生み出され、発展していく。』ものに該当するかを評価いたしました。

視点といたしましては、「広く土浦市の産物として認められている飲食物や加工品で、農林水産物を活性化し、土浦市を広めていくことができるもの。ヒストリー・ストーリーのあるもの。」であることです。

・(株)久月総本舗のレンコンどら焼き ・(株)土浦鈴木屋の小野の里の山田錦大吟醸 ・福来軒のツェッペリンカレーコロッケ ・創作和菓子すぎやまのれんこん最中 ニコニコ珈琲のつちうらブレンド × つちうらネル 以上5点を選考いたしました。

第2期の募集であることから応募数が心配されましたが、第1期の認定品と今回の認定品と合わせて土浦市の気候・風土・歴史・自然といったものを感じることができる品を充実させることができたと思います。

生産者の皆様の日頃の努力に敬意を表し、土浦のブランドが更に向上して、土浦市がますます発展されることを祈念いたしまして、審査の講評といたします。

平成30年8月17日

土浦ブランドアッププロジェクト推進協議会

会長 原 忠 信

### 3 土浦ブランドマーク



霞ヶ浦の恵み、筑波山麓から連なる大地の恵み。

「水」と「土」の両方の恵みを受ける土浦の風景をモチーフに、霞ヶ浦と土浦の浦の字をイメージする日本伝統の文様であるエ霞（えがすみ）をあわせています。

4 土浦ブランドアッププロジェクト推進協議会名簿

(敬称略)

職名等	氏名	備考
筑波大学 准教授	原 忠信	会長
土浦市消費生活連絡協議会 食生活研究専門部会部長	勝倉 こう	
農事組合法人霞ヶ浦有機センター 顧問	井沢 清	副会長
J A土浦女性部 部長	大川 ちよの	監事
土浦市家畜衛生指導協会 会長	飯村 昭次	
霞ヶ浦漁業協同組合	根本 一良	
元茨城県農業経営士	小野 輝男	
茨城県女性農業経営士	羽成 香代子	
(株)久月総本舗代表取締役	横山 和裕	副会長
野菜ソムリエ	石川 真由美	
土浦商工会議所 中心市街地活性化協議会 事務長	稲葉 豊実	
県南農林事務所経営普及部門 第一課長	飯田 伸彦	
土浦市農業委員会	宮下 茂司	監事
全農茨城県本部県南 VFS 所長	金子 幸洋	
J A土浦営農部副部長兼企画課長	酒井 洋幸	
土浦市都市産業部長	塚本 隆行	